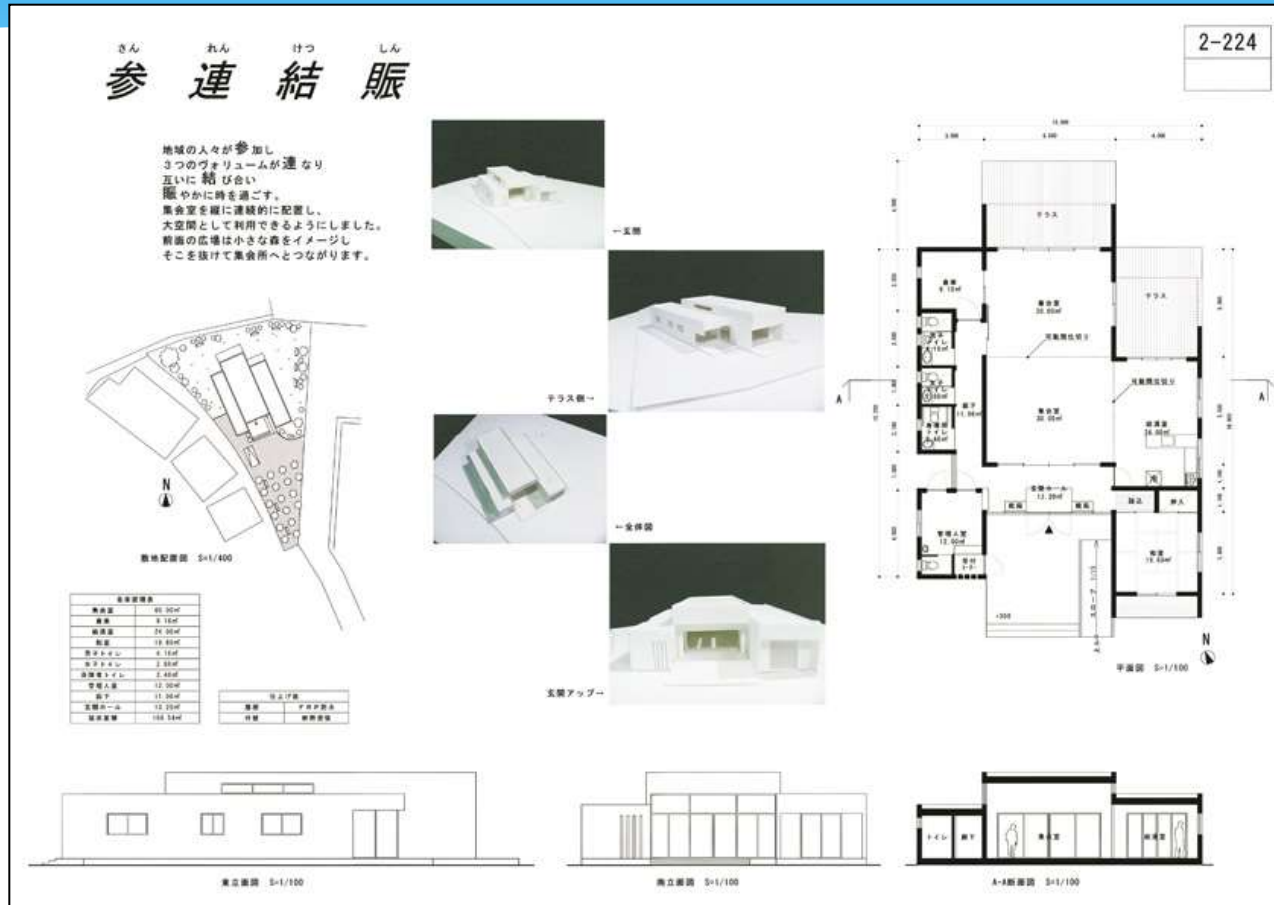


大阪府
公共建築設計コンクール

平成26年度完成
グランプリ作品

第20回(平成22年度) 大阪府営瓜破東1丁目住宅集会所 「誰もが集えるコミュニティの場」



最優秀作品賞 岳本 大樹 様(大阪建設専門学校 2年)
『参 連 結 賑』

第20回(平成22年度)
大阪府営瓜破東1丁目住宅集会所
「誰もが集えるコミュニティの場」



実際に建設された集会所

第20回(平成22年度)
大阪府営瓜破東1丁目住宅集会所
「誰もが集えるコミュニティの場」



第20回(平成22年度)
大阪府営瓜破東1丁目住宅集会所
「誰もが集えるコミュニティの場」



第20回(平成22年度)
大阪府営瓜破東1丁目住宅集会所
「誰もが集えるコミュニティの場」



第20回(平成22年度) 大阪府営瓜破東1丁目住宅集会所 「誰もが集えるコミュニティの場」



第20回(平成22年度)
大阪府営瓜破東1丁目住宅集会所
「誰もが集えるコミュニティの場」



第20回(平成22年度)
大阪府営瓜破東1丁目住宅集会所
「誰もが集えるコミュニティの場」



第20回(平成22年度)
大阪府営瓜破東1丁目住宅集会所
「誰もが集えるコミュニティの場」



第20回(平成22年度) 大阪府営瓜破東1丁目住宅集会所 「誰もが集えるコミュニティの場」



第22回(平成24年度) 大阪府営 松原一津屋住宅集会所 「地域参加への第一歩！」

グランプリ
山崎 智紀 様
(日本理工情報専門学校 2年)
『土間ん中の賑わい』

設計趣意

本来より人々を抱き入れる空間は、静寂のようでもあり、賑わいでもある。それは中間的なスペースとして、さまざまな活動が行われ、多様な表情に溢れていた。時代の流れのなかで失われた、この日本建築の伝統的な空間を、現代の集合住宅で再現しようとするのがこの作品のコンセプトです。

土間ん中の賑わい



Z-336

通行するふたつの動線は併走されるふたつのコンセプトは、通行経路の空間として人々を誘き入れ、動線の軌道と交差していることで、海側を交流を誘発するふたつを生み出した。多目的利用を想定した集合住宅は、従来のシンボルを排除することで、フレキシブルに機能できるような空間を創出しています。全体をシンプルで機能的な空間として、開放的で自由な賑わいをもたらす。



顔目が異なる頃



道地内通路より



歩道側より



夕日が洗む頃



全体像



配置基準平面図 1/100

建築標準アスファルト舗装
a/4.5×12-54
b/7.8×8-64
c/4×7.5-30
d/6.6×6-20

築年数: 110年



断面図 1/100



高さ断面図 1/100



高さ断面図 1/100




サークル活動の場として



立ち寄り場として



隣接イベントスペースとして



集会所場として



集会所場として

第22回(平成24年度) 大阪府営松原一津屋住宅集会所 「地域参加への第一歩！」



実際に建設された集会所

第22回(平成24年度)
大阪府営松原一津屋住宅集会所
「地域参加への第一歩！」



第22回(平成24年度)
大阪府営松原一津屋住宅集会所
「地域参加への第一歩！」



第22回(平成24年度)
大阪府営松原一津屋住宅集会所
「地域参加への第一歩！」



第22回(平成24年度) 大阪府営松原一津屋住宅集会所 「地域参加への第一歩！」



第22回(平成24年度)
大阪府営松原一津屋住宅集会所
「地域参加への第一歩！」



第22回(平成24年度)
大阪府営松原一津屋住宅集会所
「地域参加への第一歩！」



第22回(平成24年度)
大阪府営松原一津屋住宅集会所
「地域参加への第一歩！」



第22回(平成24年度)
大阪府営松原一津屋住宅集会所
「地域参加への第一歩！」

